

# 林 務 課

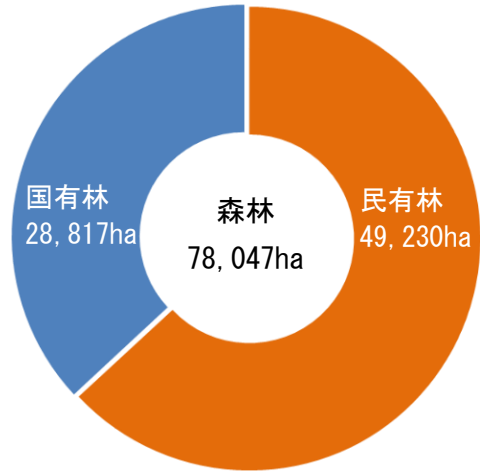
1 概況

(1) 森林の現況

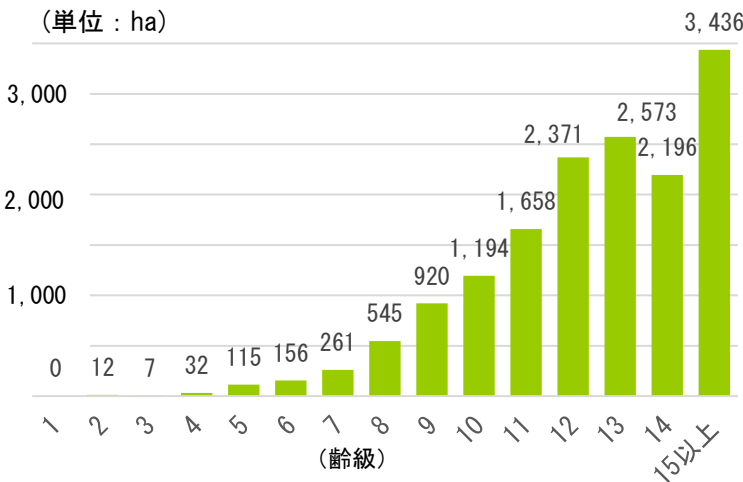
管内の国有林と民有林を合わせた森林面積は78,047haで、地域全体の77.3%を占めている。

民有林面積49,230haのうち人工林は15,478ha（人工林率31.4%）で、年齢構成は高齢林分に偏っている。

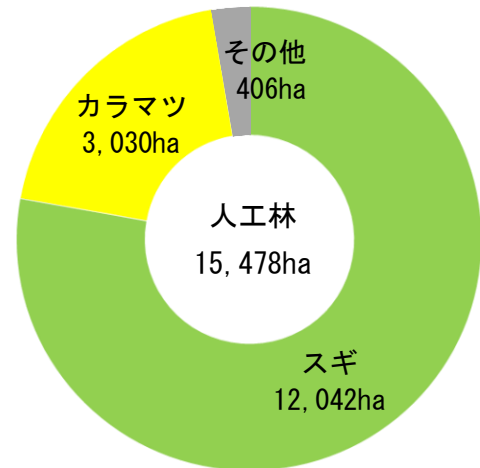
【民有林・国有林面積】



【民有林の人工林年齢別面積】



【民有林の人工林樹種別面積】



【市町村別森林面積】

(単位：ha、%)

区分	森林面積		内 訳						
	面積	率	国有林	民 有 林		其 他			
市町村			面積	計	人工林	人工率	天然林	その他	
中野市	4,598	41.0	0	4,598	2,441	53.1	2,085	70	
飯山市	12,122	59.9	2,372	9,749	3,023	31.0	6,593	133	
山ノ内町	23,445	88.2	5,581	17,864	3,555	19.9	13,902	406	
木島平村	8,122	81.8	5,575	2,548	1,466	57.5	1,059	22	
野沢温泉村	4,669	80.6	1,492	3,177	1,299	40.8	1,852	25	
栄村	25,091	92.5	13,797	11,295	3,694	32.7	7,328	272	
計 (A)	78,047	77.3	28,817	49,230	15,478	31.4	32,819	930	
構成比	100.0		36.9	63.2					
県	県合計 (B)	1,056,403	77.9	368,537	687,867	334,870	48.7	333,362	17,612
	構成比	100.0		34.9	65.1				
県に占める割合 (A/B)	7.4		7.8	7.2	4.6		9.8	5.1	

(注) 1 長野県民有林の現況（令和5年9月1日現在）による。（北信地域総面積：100,945ha）

2 四捨五入のため、計と内訳の合計が一致しない場合がある。

(2) 林産物の生産状況

管内の林産物生産額は、約 14 億 3 千万円（前年比 99%）で、内訳は木材が 3 億 2 千万円、きのこ類が 10 億 6 千万円と、前年同様きのこ類が大半（約 8 割）を占めている。

【林産物の生産額推移】

（単位：生産額：千円）

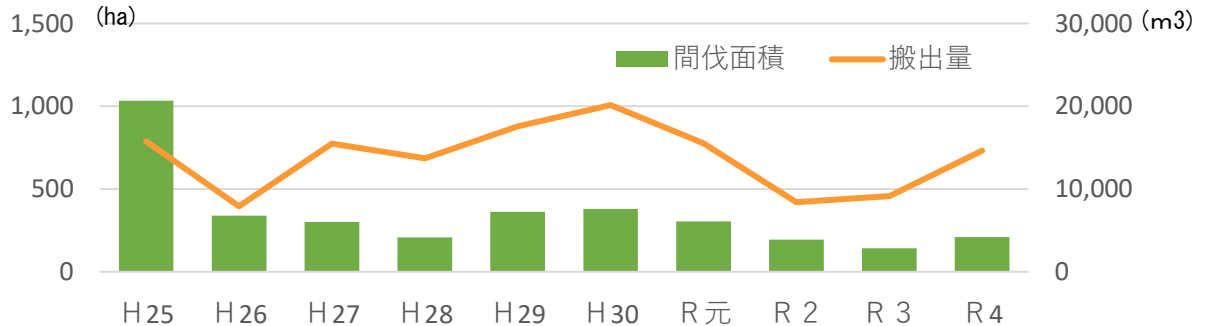
種 別	R2 年		R3 年		R4 年		
	生産量	生産額	生産量	生産額	生産量	生産額	
木 材 (m <sup>3</sup> )	17,477	250,199	17,477	325,000	18,643	324,000	
きの の こ (t)	生しいたけ	629	603,648	607	546,790	565	451,030
	なめこ	1,120	538,722	1,171	515,700	1,332	611,924
	小計	1,749	1,142,370	1,778	1,062,490	1,897	1,062,954
山 菜 類 (t)	12	7,144	12	3,351	9	9,665	
林業用苗木 (千本)	433	57,521	433	47,604	258	30,984	
計		1,457,234		1,438,445		1,427,603	

(注)山菜類はわらび、ねまがりたけ、こしあぶら等

2 県民の暮らしを守る森林づくり

(1) 計画的な森林整備の推進

管内の人工林 15,478ha のうち、間伐対象(3～12 齢級)は 7,255ha(約 47%)で、計画的な搬出間伐等の実施に加え、今後は主伐・再造林を推進する必要がある。



区 分	長 野 県
間伐計画 (H23 年度～R4 年度) (ha)	202,800
間伐実績 (H23 年度～R4 年度) (ha)	168,027
進 捗 率 (%)	82.9

区 分	実 績 H23～H30	R 元	R2	R3	R4	計	
管 内	間伐面積 (ha)	4,926	305	195	141	210	5,777
	搬出量 (m <sup>3</sup> )	113,105	15,506	8,414	9,175	14,646	160,828
長 野 県	間伐面積 (ha)	134,909	9,652	8,822	7,767	6,877	168,027
	搬出量 (m <sup>3</sup> )	1,494,716	141,068	134,280	140,583	131,498	2,042,145
	進捗率 (%)	66.5	71.3	75.6	79.5	82.0	82.0

(注)進捗率は、県間伐計画 (202,800ha) に対する比率

(2) 災害に強い森林づくりの推進

ア 治山事業

平成 23 年 3 月の長野県北部地震で、栄村等では土石流・山腹崩壊・雪崩・落石等により甚大な山地災害が発生し、治山事業を計画的に実施し早期復旧に努めてきた。

特に大規模な山腹崩壊と河川埋塞が発生した栄村中条川では、令和 3 年度末までに第 1 期の全体復旧計画に基づく工事が完了し、令和 4 年度から第 2 期の全体復旧計画に基づく復旧工事を進めている。

また、平成 29 年 5 月には飯山市井出川で融雪に伴う大規模な山腹崩壊が発生したため、治山事業を導入し順次復旧工事を進めている。



[栄村中条川 災害発生直後の状況]



[栄村中条川 治山事業実施状況]



[飯山市井出川 災害発生直後の状況]



[飯山市井出川 治山事業実施状況]



【治山事業の実績と計画】

事業名	令和 5 年度実績		令和 6 年度計画		前年比 (%)
	箇所数	事業費 (千円)	箇所数	事業費 (千円)	
復旧治山	(1) 6	(30,008) 190,014	(2) 4	(74,800) 231,000	121.6
山地災害重点地域総合対策	(2) 4	(62,007) 86,117	(1) 1	(23,190) 23,190	26.9
緊急機能強化・老朽化対策	(1) 2	(32,609) 50,609	(1) 2	(31,104) 70,704	139.7
機能強化・老朽化対策			1	22,000	皆増
公共小計	(4) 12	(124,624) 326,740	(4) 7	(129,094) 346,894	106.2
県単治山	(5) 9	(31,532) 53,686	(2) 4	(10,373) 30,373	56.6
合計	(9) 21	(156,156) 380,426	(8) 11	(139,467) 377,267	99.2

(注) 括弧書きは前年度からの繰越分で内数

イ 長野県森林づくり県民税による防災・減災のための里山整備

5 (1) 参照

## (3) 集積・集約化等による適切な森林管理の推進

森林経営計画の策定と森林境界の明確化を進め、計画的な森林整備を推進する。

## ア 森林経営計画の策定状況

(単位: ha)

市町村名	区分	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	計
中野市	団地数	1	1	0	1	0	3
	面積	73	70	0	143	0	286
飯山市	団地数	0	0	2	0	2	4
	面積	0	0	94	0	76	170
山ノ内町	団地数	2	3	1	2	3	11
	面積	238	601	386	235	239	1,699
木島平村	団地数	3	0	1	1	2	7
	面積	266	0	148	50	138	602
野沢温泉村	団地数	2	1	0	0	1	4
	面積	69	59	0	0	58	186
栄村	団地数	1	2	0	2	3	8
	面積	302	185	0	135	711	1,333
合計	団地数	9	7	4	6	11	37
	面積	948	915	628	563	1,222	4,276

(注)令和5年度末まで有効な計画(存続期間5ヵ年)を記載

## イ 森林境界の明確化状況

(単位: ha)

市町村名	H21~H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	計
中野市	600	52	64	66	49	30	861
飯山市	333	80	96	92	49	83	733
山ノ内町	1,775	58	50	75	0	169	2,127
木島平村	718	49	60	42	49	55	973
野沢温泉村	442	35	33	65	65	55	695
栄村	369	0	0	0	0	0	369
合計	4,237	274	303	340	212	392	5,758

(注)令和4年度で補助事業が終了したため、5年度は市町村事業による整備面積を記載

## (4) 野生鳥獣対策・森林病虫害対策の推進

## ア 野生鳥獣被害

野生鳥獣と人との軋轢を軽減させるため、野生鳥獣による被害対策を地域住民が自ら考え実施することにより、野生鳥獣が集落に出没しにくい環境を構築する。

防除対策・捕獲対策・生息環境対策を各鳥獣の特性及び地域の実情に合わせ、補助事業等の導入と絡めて総合的に進める。

被害対策の実施に当たって、北信地区野生鳥獣被害対策チームが必要な助言を行っていく。

## 【主な加害鳥獣と農林業被害額の推移】

(単位：千円)

区 分	R 元年度	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 5 / R 4
ムクドリ	686	851	874	851	997	117.2%
カラス	4,292	4,137	304	3,188	5,857	183.7%
その他	2,345	2,753	1,387	1,007	1,188	118.0%
鳥類計	7,323	7,741	2,565	5,046	8,042	159.4%
ニホンカモシカ	5,385	6,283	5,963	4,448	4,214	94.7%
イノシシ	4,018	6,817	3,406	2,326	2,595	111.6%
ニホンザル	5,663	4,198	4,256	3,361	3,517	104.6%
ツキノワグマ	27,609	40,353	19,598	12,525	5,200	41.5%
ニホンジカ	5,509	8,227	18,434	10,166	11,095	109.1%
その他	4,148	4,425	2,346	3,022	5,953	197.0%
獣類計	52,332	70,303	54,003	35,848	32,574	90.9%
合 計	59,655	78,044	56,568	40,894	40,616	99.3%

※被害額は、農業と林業の合計である。

イ 森林病虫害の防除

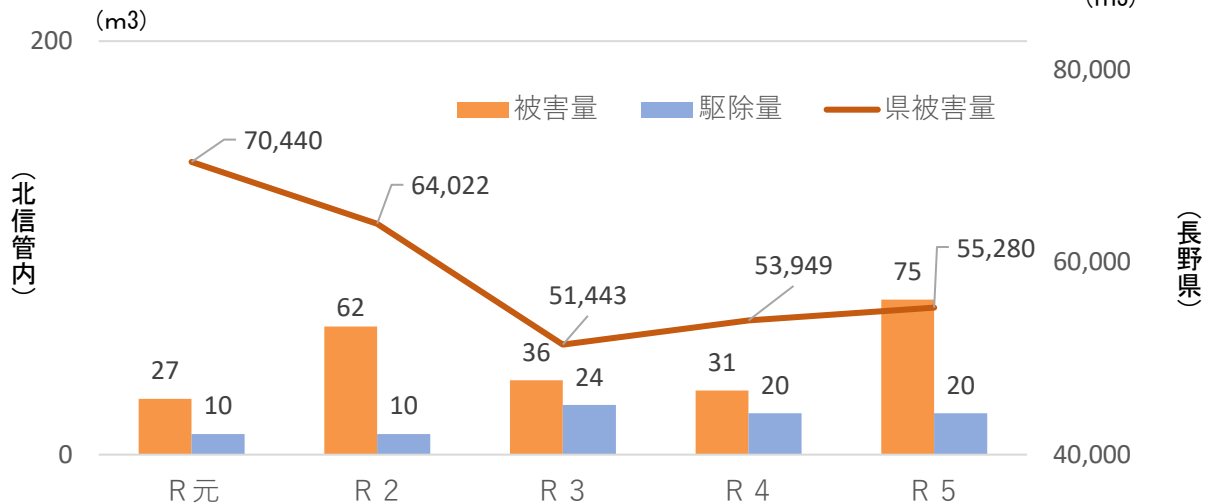
(ア) 松くい虫被害

管内の松くい虫被害は、昭和 60 年に中野市、山ノ内町で被害が確認され、現在までに飯山市、木島平村を含む 4 市町村で被害が確認されている。

管内はアカマツ林 (637ha : 管内民有林の 1.3%) が少ないため被害量も少ないが、被害区域の分散等により終息には至っていない。

被害対策は、被害木の早期発見、適期駆除、間伐等の森林整備などにより、松林を健全な状態で維持するよう対策を推進している。

【被害量の推移】



【市町村別被害量及び駆除量の推移】

(単位: m³)

区分	R元年度		R2年度		R3年度		R4年度		R5年度	
	被害量	駆除量	被害量	駆除量	被害量	駆除量	被害量	駆除量	被害量	駆除量
中野市	11	10	47	10	30	24	25	20	44	20
飯山市	6		5		6		6		6	
山ノ内町	10		10		0		0		21	
木島平村	0		0		0		0		4	
計	27	10	62	10	36	24	31	20	75	20
長野県被害量	70,440		64,022		51,443		53,949		55,280	

(イ) カシノナガキクイムシ等その他病虫害

カシノナガキクイムシが、ナラ類の樹幹内に穿孔する際に「ナラ菌」を持ち込み、樹幹内で繁殖して枯れる症状の「ナラ枯れ」が、平成 16 年度に飯山市富倉で確認された。平成 21 年度には被害がピークとなり管内全域に拡大したが、人家やライフライン沿いの駆除を行いながら経過を観察した結果、現在では被害量が減少している。

【被害の推移】

(単位: 本)

区分	H21年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
被害量 (本)	11,428	2	19	111	196	50

### 3 持続的な木材供給が可能な森林づくり

#### (1) 林業就業者の確保・育成

これからの森林・林業を担う人づくりを進めるとともに、森林整備の担い手の確保に努めている。

【林業就業者数の推移】

(単位：人)

区分	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
森林組合	50	47	44	44	44	42
会社(林業)	4	9	13	10	15	10
会社(その他)	10	11	12	16	12	12
個人事業						9
計	64	67	69	70	71	73
県全体	1,594	1,499	1,446	1,449	1,499	1,501

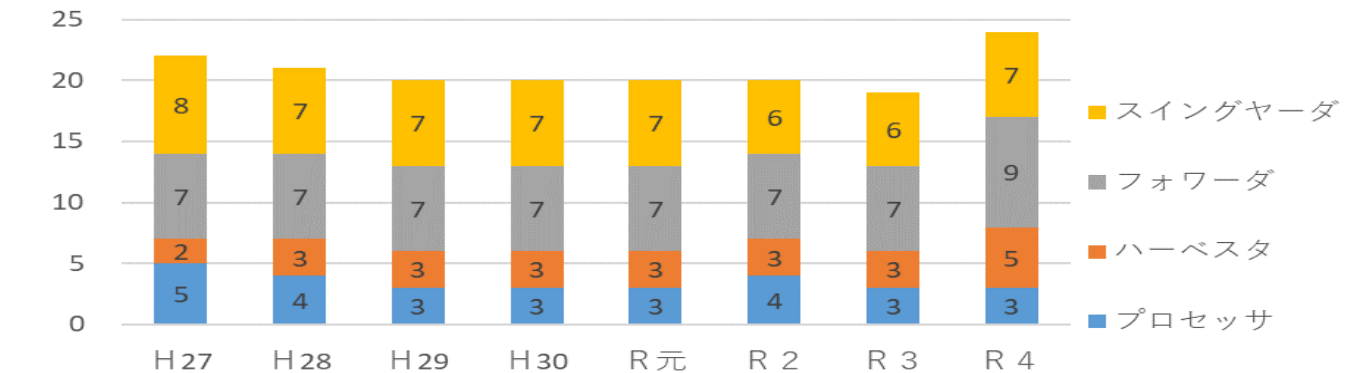
※ 林業事業体調査より抜粋

#### (2) 林業生産性の向上

##### ア 高性能林業機械の導入

労働生産性の向上や労働安全性の確保を図るため、高性能林業機械等の導入を推進する。

【高性能林業機械保有状況の推移】



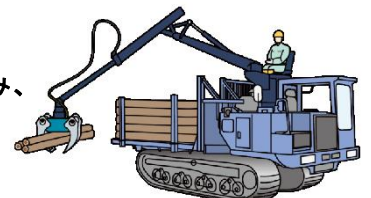
##### ○プロセッサ

枝払い、玉切り、集積作業の多工程処理機械



##### ○フォワーダ

材の積み込み、運搬機械



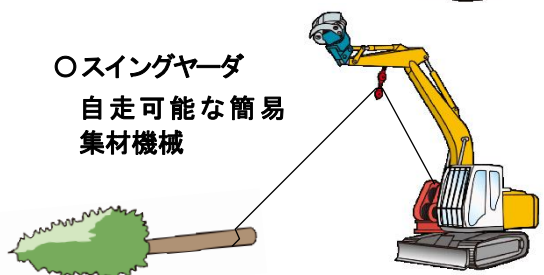
##### ○ハーベスタ

伐倒、枝払い、玉切りの多工程処理機械



##### ○スイングヤーダ

自走可能な簡易集材機械





## イ 林内路網の整備

森林の適正な管理や林業生産性の向上に不可欠な既存林道の改良等を計画的に実施するとともに、間伐材等森林資源の有効利用のため、高性能林業機械等が利用できる林業専用道・森林作業道の整備を推進している。

## 【林道・森林作業道の現況と目標】

(単位:路網密度m/ha)

区 分		目標延長 (km)	現況延長 (km)	進捗率 (%)
管内	林 道	318	314	98.7
	森林作業道	211	297	140.8
	公 道	386	381	98.7
	路網密度	18.6	20.1	108.1
県	林 道	4,973	4,905	98.6
	森林作業道	3,497	4,261	121.8
	公 道	5,959	5,934	99.6
	路網密度	21.1	22.0	104.3

- (注) 1 目標延長は、旧森林づくり指針(H22-R4)で示された令和2年度時点のものである。  
2 現況延長は、令和5年3月31日現在のもの。

## 【林道等事業の実績と計画】

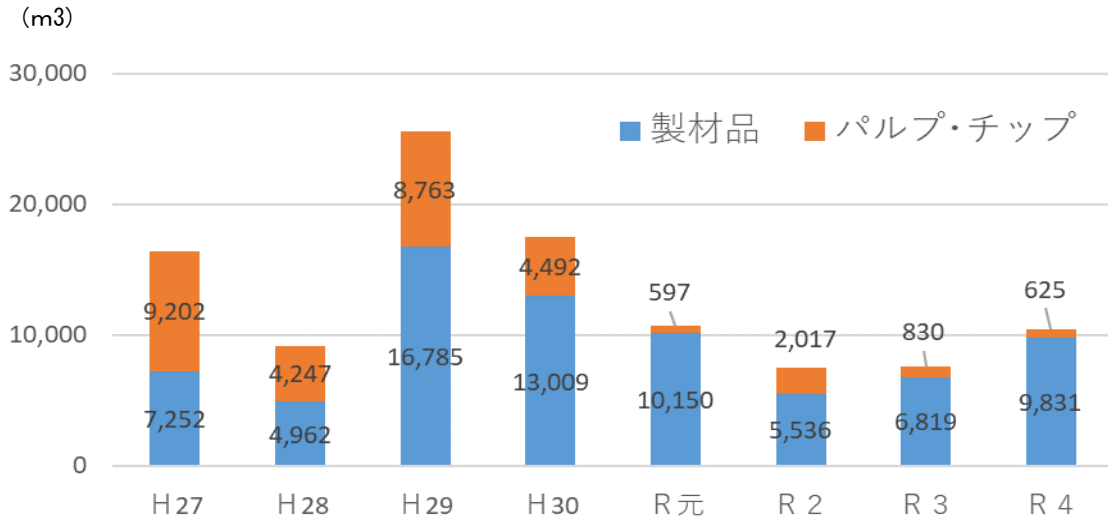
事業名	令和5年度実績		令和6年度計画		前年比 (%)
	路線数	事業費 (千円)	路線数	事業費 (千円)	
林道改良	(2) 3	(13,589) 31,189	3	35,266	113.1
その他 (保全整備・PCB・点検診断)	1	2,178			皆減
森 林 作業道 開 設	直 結				
	造 林	11 12,877	20 20,070	155.9	
	小 計	11 12,877	20 20,070	155.9	
計	(2) 15	(13,589) 46,244	23	55,336	119.7

- (注) 1 林道改良及びその他 (保全整備・PCB・点検診断) の事業費は補助対象事業費で、上段括弧書きは前年度からの繰越分で下段の内数  
2 森林作業道開設の「直結」は森林整備に直結する作業道整備事業により、「造林」は信州の森林づくり事業に該当するもの (計画はR6,6時点)  
3 森林作業道開設の「造林」の事業費は、補助対象事業費で計画はm当り2,500円で算出。

(3) 県産材の安定的な供給体制の確立

住宅・非住宅への県産材利用を推進するため、広く県民が利用する施設等の木造・木質化や、木質ペレットストーブの導入等により利用拡大に取り組んでいる。

ア 管内の県産材の製材品出荷状況



イ 県産材製品の利用拡大に向けた支援 (木材産業成長産業化促進対策事業)

(単位：千円)

年度	市町村	事業主体	補助対象事業費	補助金額	事業名・実施内容
R3	木島平村	瑞穂木材株式会社	269	134	JAS製材品供給拡大支援事業 JAS認証の申請に必要な事前の木材試験や申請経費等の補助
R5 (繰越*)			150,548	68,609	木材産業成長産業化促進対策事業 新たにJAS規格製品(2×10材)の生産に必要な施設整備(製材機・乾燥機整備)

※…R6年度実施中

ウ ペレットストーブ導入実績

(単位：台)

区分	～H元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	計
中野市	19	2	1	1	0	23
飯山市	22	1	3	1	5	32
山ノ内町	10	1	0	1	0	12
木島平村	30	2	3	2	2	39
野沢温泉村	15	0	1	1	1	18
栄村	27	0	0	0	0	27
計	123	6	8	6	8	151

## 4 県民が恩恵を享受できる森林づくり

## (1) 森林の多面的な利活用の推進

## 森林（もり）の里親

森林の整備と活用に意欲を有する地域等と、森林保全活動に熱心な企業を県が仲介し、企業、住民、行政等のパートナーシップにより、森林整備や相互の交流の促進に努めている。

<sup>もり</sup>【森林の里親促進事業の契約状況（契約が継続しているもの）】 (R6.4 現在)

市町村	里親 (支援企業)	里子	契約地	現契約 (当初契約)	契約期間	契約 面積 (ha)	支援内容
中野市	(株)テレビ信州	中野市・ 中野市高社 四区共有林	四区共有 (マイチャ ンの森)	H30.11.1	H30.11.1 H31.3.31 (1年間の自動 更新)	74.87	資金による 支援
木島平村	・(株)伊藤忠建材 ・NPO法人森のライフ スタイル研究所	木島平村	カヤの平 (伊藤忠建材 地球樹の森)	R4.9.1 (H30.9.1)	3年間 R4.9.1 R7.8.31	5.00	森林整備資 材支援及び 地域交流
	(株)モリアゲ	木島平村	カヤの平 (牧草地の跡 地の植樹)	R5.4.1	3年間 R5.4.1 R8.3.31	2.00	森林整備資 材支援及び 地域交流
計	3か所					81.87	

## (2) 多様な主体による森林への関わりへの推進

次代を担う子供達や地域住民が里山や地域材に関心を寄せ、木材利用及び森林づくりへの理解と協力を得るための取り組みを支援する。

## ア 木育の推進

(R6.4 現在)

年度	市町村	事業主体	補助金額 (千円)	実施内容
R4	木島平村	木島平中学校	187	木工体験活動 (ベンチ・整理棚等の設置)

## イ 北信州森林祭

(R6.4 現在)

開催日	市町村	開催会場	参加者	実施内容
R5.10.14	飯山市	戸狩スキー場	220名	ブナ、ミズナラの植樹(500本) 第73回長野県植樹祭(北信会場)と併催

## 5 長野県森林づくり県民税

## (1) 「防災・減災」及び「住民等による利活用」のための里山整備

防災・減災の観点での里山の森林整備やライフライン等保全のための危険木の伐採、里山整備利用地域制度を活用した住民協働による里山の整備等を推進している。

## 【防災・減災のための里山等の整備事業実施状況】

(単位：千円)

年度	事業主体	補助金額	実施内容
R 3	NPO フォレスト工房もくり	120	間伐 0.18ha、作業道 94m
	山ノ内町	1,960	危険木の除去 34 本
	栄村	4,851	危険木の除去 285 本
	計	6,931	
R 4	北信州森林組合	10,408	間伐 13.71ha、作業道 1,160m
	栄村森林組合	5,477	間伐 7.04ha、作業道 1,395m
	栄村	500	危険木の除去 32 本
	計	16,385	

※令和 5 年度は、木島平村及び栄村でライフライン等の保全対策で危険木除去を実施（ 5(4) 参照 ）

## 【県民協働による里山整備利用事業実施状況】

(単位：千円)

年度	市町村	事業主体	補助金額	実施内容
R 3	中野市	高社山四区里山整備 利用推進協議会	224	刈払機安全講習会開催
	中野市	篠井・北大熊里山整備 利用推進協議会	66	植栽地下刈、植栽木へのプレート設置
	山ノ内町	湯田中地区里山整備 利用推進協議会	512	支障木除去、安全講習会開催、緩衝帯防 草マット設置、案内看板設置
	計		802	
R 4	中野市	高社山四区里山整備 利用推進協議会	77	共有林刈払い作業実施 刈払機安全講習会開催
	中野市	篠井・北大熊里山整備 利用推進協議会	194	晋平古道補修作業実施 小冊子「北大熊の今昔」制作
	山ノ内町	湯田中地区里山整備 利用推進協議会	252	大苗木(ハウチワカエデ)植栽 刈払い機購入
	計		523	
R 5	山ノ内町	湯田中地区里山整備 利用推進協議会	336	開かれた里山利用を進めるための支障 木伐採等

## (2) 自立的・持続的な森林管理のための間伐材等の利活用

## 【子どもの居場所木質空間整備事業実施状況】

(単位：千円)

年度	市町村	事業主体	補助金額	実施内容
R 3	中野市	中野市	2,054	保育園へ県産材調度品・おもちゃを設置
		長野トヨタ自動車 (株)中野店	158	県産材フローリングのキッズコーナー 設置
	計		2,212	
R 4	中野市	学校法人 中野マリア幼稚園	360	県産材調度品・おもちゃを設置

## 【木工体験活動支援事業実施状況】

## 4(1)イ 参照

## 【県産材公共サイン作成事業実施状況】

(単位：千円)

年度	事業主体	補助金額	実施内容
R 4	山ノ内町	784	志賀高原セラピーロード、横手山

## (3) 多様な県民ニーズに応えるための森林の利活用

学校林の整備及び活動に必要な施設・簡易設備の導入や観光地の景観に適合した森林の整備、森林セラピー基地の整備等による森林の利活用を推進する。

## 【学校林等利活用促進事業実施状況】

(単位：千円)

年度	事業主体	補助金額	実施内容
R 2	下高井農林高校	59	学校林活動に活用する資機材（丸のこ等）の譲与
R 3	下高井農林高校	126	学校林活動に活用する資機材（タープ等）の購入

## 【観光地における景観形成のための森林等の整備実施状況】

(単位：千円)

年度	事業主体	補助金額	実施内容
R 3	山ノ内町	1,782	R292 沿いの眺望確保のための支障木伐採
	野沢温泉村	1,860	つつじ山における眺望確保のための支障伐採
	計	3,642	
R 4	山ノ内町	1,403	琵琶池遊歩道眺望確保
R 5	山ノ内町	1,782	国道及び琵琶池周辺の眺望確保のための支障木伐採

## 【森林セラピー推進支援事業実施状況】

(単位：千円)

年度	事業主体	補助金額	実施内容
R 2	飯山市	780	修景林間整備、歩道整備
R 3	飯山市	504	危険木除去、ベンチ・看板の設置
R 4	飯山市	220	案内板補修
R 5	飯山市	447	除伐・修景林整備

## (4) 市町村に対する支援

令和4年度までは、市町村が地域固有の重要課題に対応する取り組みを支援してきた。

令和5年度からの第4期森林税活用事業では、ライフラインの保全対策や緩衝帯整備など、市町村において課題となっている森林整備に特化した事業を新たにメニュー化し、市町村に対する支援を行っている。

## 【森林づくり推進支援金事業実施状況】

(単位：千円)

年度	事業主体	補助金額	実施内容
R 4	中野市	1,070	緩衝帯整備
	飯山市	978	県産材展示台、パーテーション購入
	山ノ内町	1,248	緩衝帯整備
	木島平村	488	県産材ベンチ購入
	野沢温泉村	525	県産材商品棚購入
	栄村	902	緩衝帯整備
	計	5,211	

## 【市町村森林整備支援事業実施状況】

(単位：千円)

年度	事業主体	補助金額	実施内容
R 5	中野市	948	緩衝帯の整備
	山ノ内町	1,782	観光地の景観整備（再掲）
	木島平村	852	ライフライン等の保全対策
	栄村	4,525	ライフライン等の保全対策
	計	8,107	